

科目	土木・建築設計製図Ⅳ (Design and Drawing for Civil Engineering and Architecture Ⅳ)		
担当教員	田島 喜美恵 准教授		
対象学年等	都市工学科・5年・前期・必修・1単位【講義・演習】(学修単位Ⅰ)		
学習・教育目標	A4-S1(100%)	JABEE基準	(d),(g)
授業の概要と方針	建築設計の基本的な方法を,住宅図面の模写をすることで理解し,平面図・立面図・矩計図・パースについての製図手法を学ぶことで,設計の基礎を身につける.また,室内の内装デザインをおこなうことでデザイン力を身につける.		
	到達目標	達成度	到達目標別の評価方法と基準
1	【A4-S1】住宅の平面図を描くことができる.		提出図面(平面図)の巧拙により評価する.
2	【A4-S1】住宅の立面図を描くことができる.		提出図面(立面図)の巧拙により評価する.
3	【A4-S1】住宅の矩計図を描くことができる.		提出図面(矩計図)の巧拙により評価する.
4	【A4-S1】パースを描くことができる.		提出図面(パース)の巧拙により評価する.
5	【A4-S1】コンセプトに沿って内装デザインができる.		提出図面(内装デザイン)の巧拙により評価する.
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は,提出図面100% として評価する.成績は,平面図(20%)・立面図(20%)・矩計図(30%)・パース(10%),内装デザイン図(20%)を100%として評価する.100点満点とし60点以上を合格とする.製図は全て手描きで作成する.なお,ひとつでも未提出課題がある場合は不合格とする.		
テキスト	適宜,製図に関するプリントを配布する.		
参考書	「建築製図基本の基本」桜井良明 著(学芸出版社) 「名作住宅で学ぶ建築製図」藤木庸介 著(学芸出版社) 「やさしく学ぶ建築製図」松下希和著(エクスナレッジ)		
関連科目	CAD基礎,応用CAD,土木・建築設計製図Ⅰ~Ⅲ,建築計画,建築施工,建設都市法規,応用建築設計製図Ⅰ,Ⅱ		
履修上の注意事項	毎回,製図道具(定規セット,三角スケール等)を持参すること.		

授業計画(土木・建築設計製図Ⅳ)

	テーマ	内容(目標・準備など)
1	ガイダンス及び木造住宅平面図の描写(1)	住宅設計図の見方,基本的な記号について説明する.木造住宅の平面図の描き方を理解した上で,平面図をトレースする.
2	木造住宅平面図の描写(2)	木造住宅の平面図の描き方を説明する.プリントにならって平面図をトレースする.
3	木造住宅平面図の描写(3)	引き続き,プリントにならって平面図をトレースする.
4	木造住宅平面図の描写(4)	引き続き,プリントにならって平面図をトレースし,図面を提出する.
5	木造住宅立面図の描写(1)	木造住宅の立面図の描き方を説明する.プリントにならって立面図をトレースする.
6	木造住宅立面図の描写(2)	引き続き,プリントにならって立面図をトレースし,図面を提出する.
7	木造住宅矩計図の描写(1)	矩計図の描き方を説明する.プリントにならって矩計図をトレースする.
8	木造住宅矩計図の描写(2)	引き続き,プリントにならって矩計図をトレースする.
9	木造住宅矩計図の描写(3)	引き続き,プリントにならって矩計図をトレースする.
10	木造住宅矩計図の描写(4)	引き続き,プリントにならって矩計図をトレースし,図面を提出する.
11	パースの基礎演習(1)	パースの描き方を説明する.プリントにならって基礎演習を行う.
12	パースの基礎演習(2)	引き続き,プリントにならって基礎演習を行う.
13	内装パースの作成(1)	居室内の内装パースの描き方を説明する.自身で内装デザインのコンセプトを考え,エスキス(ラフスケッチ)を行う.
14	内装パースの作成(2)	自身で考えた内装デザインのエスキスを元に内装パースを描く.
15	内装パースの作成(3)	完成した内装パースに,色鉛筆等で着色し,図面を提出する.
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
備考	中間試験および定期試験は実施しない.	